

DIVERSITY



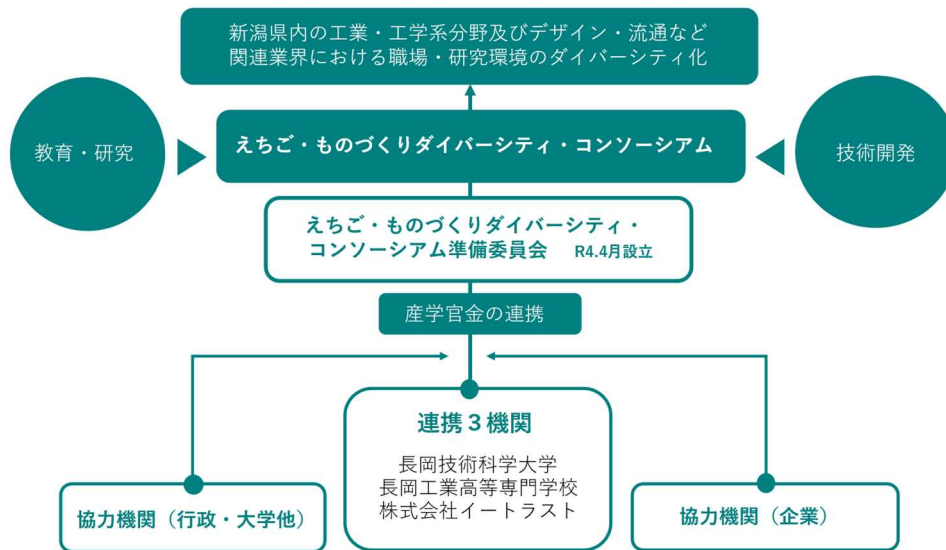
ダイバーシティ 2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)

「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム準備委員会」を設立しました

新潟県内の工業・工学系及びデザイン・流通など関連業界において、多様な属性や生活背景をもつ構成員が個々の能力を発揮し生き生きと働けるダイバーシティ職場・研究環境を波及するとともに、人材育成を図ることにより、労働力を確保し、産業を活性化させることをミッションとする「えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム(Echigo Manufacturing Industry Consortium for Diversity)」の構築に向けて、本年4月、準備委員会が始動しました。

2019年度に開始した文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の一環として、連携機関である長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、株式会社イトラスト及び、たかの社会保険労務士事務所が運営委員会となり、課題解決に向けた勉強会や、成功事例等の情報共有を通じて、会員機関を増やしていきます。

ダイバーシティ研究/職場環境推進図



連携機関3機関+協力機関21機関 全24機関に拡大 ※令和4年9月1日現在

コンソーシアムがめざすこと(ビジョン)

性別、性的指向・性自認、年齢、障がい、国籍などにかかわらず、多様な人材が集い、それぞれがやりがいのある仕事に取り組み、充実した生活を送ることができる、そして彼らを支え、彼らが支える「ものづくり」とものづくり関連業界が一体となって発展していくこと

予定している取組の例

意識改革：研修を兼ねたシンポジウム開催
 環境整備：総務ネットワーク構築、成功事例共有
 次世代育成：小中学生への理工系プログラム提供
 研究者・技術者のエンパワーメント：リカレント教育
 その他：会員企業を対象とした合同説明会など

<会員機関>

長岡造形大学、株式会社サカタ製作所、(以下、運営委員会メンバー) 長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、株式会社イトラスト、たかの社会保険労務士事務所

会員企業と学生との交流会を開催しました

長岡技術科学大学の大学院生対象授業「ダイバーシティから考える社会人形成論」において、6月29日、えちご・ものづくりダイバーシティ・コンソーシアム準備委員会会員である株式会社サカタ製作所と株式会社イトラストに、両社のダイバーシティ推進の取組を紹介していただきました。続いて、高野真規社会保険労務士も加わったパネル・ディスカッションでは、残業ゼロや男性育休取得推進といった取組が定着していく過程や、各パネリストのキャリア選択などがリアルに語られました。参加した90名の大学院生の感想には、以下のような記述がありました。

- ・長岡にここまで働き方を考えている企業があるのに驚いた。(1年男性)
- ・時差出勤やIT技術の活用など工夫・方法次第で改善が可能だと気づくことができた。育休もアンケートやヒアリングなど、制度の質向上のために努力を続けている様子が印象的だった。仕事と生活の両立が当り前の社会となるよう自分も身近なところから意識を変えていければと考えた。(1年男性)
- ・男性の育休取得を当然とする会社が他の企業や労働者に与えるプラスの影響は大きいと感じた。社員のことを考えたうえ会社の成長につなげようとする動きに感銘を受けた。(1年女性)
- ・働きやすい会社は確かに存在し、その風土が確立されつつある会社は中小に多くあると知ることができた。(1年男性)
- ・インターンシップや面接で聞きにくい本音の部分を知ることができ、とても貴重な機会となった。(1年男性)

SAKATA
サカタ製作所
株式会社サカタ製作所
(ダイバーシティ) HP▼



E TRUST
イトラスト
株式会社イトラスト
(ダイバーシティ) HP▼



会員機関の紹介

たかの社会保険労務士事務所

2011年、長岡市内に開業。「働く人々の人生が豊かになる職場環境をつくり、地域の発展に貢献します」を理念として、「企業の発展」「女性の活躍」「地域の活性化」に取り組み、人財不足、長時間労働、休めない職場、育児や介護と仕事の両立など様々な課題に対して、クライアントと一緒に解決策について検討しています。

代表の高野真規社会保険労務士は、長岡市「ながおか働き方プラス応援プロジェクト」や人権・男女共同参画課による研修、長岡技科大のダイバーシティ授業等でゲスト講師を担当されるなど、八面六臂の活躍をされています。



高野真規社会保険労務士



たかの社会保険労務士事務所 HP

「長岡高専ガールズ」のHPを開設しました（長岡工業高等専門学校）

一人でも多くの女子中学生に技術者や研究者を目指してほしいという願いをこめて、長岡高専の女子学生とダイバーシティ推進室が中心となり「長岡高専ガールズ」のホームページを作成しました。

「REAL KOSEN GIRL's TALK」などを通じて、長岡高専の魅力を発信しています。



長岡高専ガールズ HP▼



出典：長岡高専ガールズ HP

<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/kosen-girls/top/>

オープンキャンパスにおいて「女子対象！高校生・高専生と技大生の交流会」を開催しました（長岡技術科学大学）

8月6日、長岡技術科学大学オープンキャンパスにおいて、女子高校生・高専生と技大生との交流会を開催し、19名の参加がありました。山本麻希男女共同参画推進室長により技大における女子学生の状況の説明がされた後、技大生3名が参加者からの質問に回答しました。「入学試験の準備」「研究室への配属」から「大雪対策」「長岡ラーメン」にいたるまで、終始、和やかでフランクなやりとりとなりました。

参加者アンケートには、「パンフレットや学校紹介ではわからない生の声が聞けた」「女子ならではの悩みについて知ることができて良かった」「学生生活のイメージがわいた」「面白いエピソードを話していただき、とても楽しかった」「先生も学生もフレンドリーだった」といった声が並びました。



質疑応答の一例

- ・ 研究室情報をどう入手するか？
- ・ 学業はどれくらい大変か
- ・ 入学前にやっておくとよいこと
- ・ サークル活動やバイトはできるか
- ・ 1学年入学と3学年入学の違い
- ・ 大雪の影響は？
- ・ 車があった方がよいか など

質疑応答は長岡技大男女共同参画推進室HPに掲載予定です。▶



今後の予定 皆さまのご参加をお待ちしております。

ダイバーシティ事業シンポジウム

ワークライフバランス、ダイバーシティの第一人者である渥美由喜氏による講演を行います。

日時：11月30日(水)13:00～14:45
会場：Zoomによるオンライン配信
講演：渥美由喜氏（ダイバーシティ&WLBコンサルタント、内閣府地域働き方改革支援チーム委員）
対象：企業・高等教育機関の教職員、大学院生、学部生、関心のある方

【主催・問合せ先】長岡技術科学大学
ダイバーシティ研究環境推進部門

女性管理職セミナー・キャリアアップ交流会

企業・高等教育機関勤務の教職員の交流会を兼ねたセミナーを開催します。

日時：12月21日(水)16:00～17:30
会場：NaDEC BASE
対象：連携・協力機関に勤務する教職員
講師：佐々木順子氏（長岡造形大学理事長）

【主催・問合せ先】長岡技術科学大学
ダイバーシティ研究環境推進部門
TEL/0258-47-9911

長岡技術科学大学ダイバーシティ研究環境推進部門
（3機関連携事務局）
〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
TEL: 0258-47-9911（内線 9911・2170）
<https://diversity.nagaokaut.ac.jp>



編集後記

本年度から、ニューズレターをWeb版、年2回発行とすることになりました。前号までの印刷業者さんによるプロ仕様ではなくなりますが、その分、中身を充実させていけるように、様々な取組を進めていきたいと思っております。（令和4年10月）